

作成日 2013年 6月 21日

## 安全データシート

## 1. 製品及び会社情報

製品名 NUドライヤー  
 会社名 都インキ株式会社  
 住所 大阪府大阪市鶴見区放出東 1-7-13  
 担当部門 技術課  
 担当者 中田 敦嗣  
 電話番号 06-6961-0101  
 FAX 番号 06-6961-0303  
 緊急連絡先 同上  
 整理番号 Z-116-00

## 2. 危険有害性の要約

## GHS 分類：

物理化学的危険性：引火性液体	区分外
急性毒性（吸入：粉塵、ミスト）	区分 4
眼に対する重篤な損傷／眼刺激性	区分 2 B
皮膚感作性	区分 1
生殖細胞変異原性	区分 2
特定標的臓器／全身毒性（単回暴露）	区分 2（肺）
特定標的臓器／全身毒性（反復暴露）	区分 2（肺、皮膚）

上記で記載のないものは、分類できない／分類対象外／区分外

## GHS ラベル要素

## 絵表示



注意喚起語	警告
危険有害性情報	吸入すると有害（ミスト） 眼刺激 アレルギー性皮膚反応を起こすおそれ 遺伝性疾患のおそれの疑い 肺の障害のおそれ 長期または反復暴露による肺、皮膚の障害のおそれ

## 注意書き

## 安全対策

使用前に取扱い説明書を入手すること。  
 すべての安全注意を読み理解するまで取り扱わないこと。  
 屋外又は換気の良い場所でのみ使用すること。  
 粉じん／煙／ガス／ミスト／蒸気／スプレーを吸入しないこと。  
 保護手袋／保護衣／保護眼鏡／保護面を着用すること。  
 取り扱い後は手洗いとうがいを十分に行うこと。  
 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。  
 この製品を使用するときに、飲食または喫煙をしないこと。

## 応急措置

吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。  
 眼に入った場合：直ちに多量の水で 15 分以上洗い流し、眼科医の手当てを受けること  
 飲み込んだ場合：水でよく口の中を洗浄させ、直ちに医師の診断、手当てを受けること。  
 皮膚についた場合：多量の水と石鹸で洗うこと。

皮膚刺激または発疹が生じた場合は、医師の診断、手当てを受けること。

暴露した時、または気分が悪い時は、医師に連絡すること。

汚染した衣類は再使用する場合に洗濯すること。

保管 : 施錠して保管すること。

廃棄 : 内容物、容器を都道府県知事の許可を受けた専門の廃棄物処理業者に廃棄を委託すること。

### 3.組成、成分情報

単一製品・混合物の区分：混合物

一般名：平版インキ用助剤

成分及び含有量

化学名	含有量 (%)	官報公示No. (化審法)	CAS No.
鉍油*	40~50%	—	—
※コバルト及びその化合物 (132)	10~20% (Co:2.5%)	2-615	136-52-7

成分概略

鉍油	40~50%		
植物油	10~20%		
コバルト及びその化合物	10~20%		
マンガン及びその化合物	1~5%		
有機粘土	5~15%		

\* : 労働安全衛生法通知対象物質

( ) : 化学物質排出把握管理促進法 第1種指定化学物質 政令番号

※ : 化学物質排出把握管理促進法 第1種指定化学物質

毒劇法の該当：非該当

### 4.応急措置

吸入した場合 : 蒸気やミストを吸入した場合は、直ちに新鮮な空気のある場所に移し、鼻をかませ、うがいさせ、医師の手当てを受ける。

皮膚に付着した場合 : 直ちに汚染された衣服や靴等脱がせ、付着部又は接触部を石鹼水で洗浄し、多量の水で洗い流す。もし、皮膚に炎症を生じた場合には医師の手当てを受ける。

目に入った場合 : 直ちに多量の水で15分間以上洗い流し、眼科医の手当てを受ける。

飲み込んだ場合 : 水でよく口の中を洗浄させる。直ちに医師の手当てを受ける。

### 5.火災時の措置

消火方法 : 消火剤、または多量の霧状の水を用いて消火する。消火作業の際には必ず保護具を着用し、風下で作業をしない。

消火剤 : 粉末、泡、二酸化炭素、乾燥砂、霧状の強化液

### 6.漏出時の措置

漏出した場所の周辺にはロープを張るなどして人の立ち入りを禁止する。作業の際には必ず保護具を着用する。熱、スパーク、炎、電気、衝撃など、発火原因となるものを近づけない。飛散したものは化学反応を起こさない物質に染み込ませ、回収する。その後を多量の水で洗い流す。この場合、濃厚な廃液が河川などに排出されないように注意する。

### 7.取扱い及び保管上の注意

取扱い : 取扱い場所は火気厳禁とし、換気を十分に行なう。取扱いには適切な保護具を着用する。

保管 : 容器は密栓して換気良好な冷暗所に貯蔵する。

: 消防法の基準にもとづき危険物倉庫に保管する。

8.曝露防止及び保護措置

設備対策：屋内作業時は発生源の密閉化又は局所換気装置を設置する。

許容濃度：

化学物質名	ACGIH (TWA)	日本産業衛生学会 (TWA)
鉛油	(オイルミスト)5.0mg/m <sup>3</sup>	(オイルミスト)3.0mg/m <sup>3</sup>
コバルト及びその化合物	0.02mg as Co/ m <sup>3</sup>	0.05mg as Co/ m <sup>3</sup>

保護具：防塵マスク、保護眼鏡、耐油性保護手袋、保護衣、保護長靴等を使用する。

9.物理的及び化学的性質

外観

形状：ペースト状

色：青紫色

臭い：僅かな臭気あり

引火点：140℃以上

比重：0.8～0.9 (25℃)

溶解性：水に難溶、有機溶剤に可溶

10.安定性及び反応性

安定性：常温では安定。

反応性：この製品をインキに添加して使用し、拭き取ったウエス等は堆積すると発熱し発火することがある。

廃棄するウエスは、水を張った不燃性容器に入れ、蓋をして保管する。

危険有害な分解成生物：燃焼により CO,NO<sub>x</sub> 等の有害ガスを発生する恐れあり。

11.有害性情報

成分	急性毒性(経口) mg/kg	急性毒性(経皮) mg/kg	急性毒性(吸入： 気体)mg/kg	急性毒性 (吸入：蒸気)	急性毒性(吸入： 粉塵、ミスト)	皮膚腐食性・ 刺激性	目に対する重篤 な損傷・眼刺激 性
鉛油	区分外	区分外	分類対象外	分類できない	区分4	区分3	区分2B
コバルト及びその 化合物	分類できない	分類できない	分類対象外	分類できない	分類できない	分類できない	分類できない

成分	呼吸器感受性 皮膚感受性※	生殖細胞変 異原性	発がん性	生殖毒性	特定標的臓器・ 全身毒性 (単回暴露)	特定標的臓器・ 全身毒性 (反復暴露)	吸引性呼吸器 有害性
鉛油	分類できない 区分外	区分2	区分外	分類できない	区分2 (肺)	区分1※ (肺・皮膚)	区分1
コバルト及びその 化合物	区分1 区分1	分類できない	区分2※	分類できない	分類できない	分類できない	分類できない

※皮膚感受性については、JISZ7252:2009 より低い閾値 (0.1%) で評価している。

12.環境影響情報

製品としての環境情報：製品としての情報なし

成分の環境影響情報 (GHS 分類結果)

化学名	水性環境有害性 (急性)	水性環境有害性 (慢性)
鉛油	情報なし	情報なし
コバルト及びその化合物	分類できない	分類できない

13.廃棄上の注意

ドラム缶などに入れ、横転しても内容物が外部へ流出しないように密閉する。焼却する場合は、産業廃棄物処理基準にしたがって焼却する。外部委託の場合は、廃油 (可燃性) であることを明記して都道府県知事の認可を受けた処理業者に委託する。

#### 1 4. 輸送上の注意

容器に漏れのないことを確認し、転倒、落下、損傷が無いよう積み込み、荷崩れ防止を確実にこなう。  
消防法の危険等級Ⅲに準ずる運搬容器に収納して運搬する。  
国連分類・国連番号：該当しない  
指針番号：133

#### 1 5. 適用法令

- ・化学物質排出把握管理促進法（PRTR 法）
- ・労働安全衛生法：名称等を通知すべき危険物及び有害物（通知対象物質）
- ・火災予防条例：指定可燃物 可燃性固体類
- ・廃棄物の処理及び清掃に関する法律
- ・毒物及び劇物取締法の該非：該当しない

#### 1 6. その他の情報

##### 参考情報

- 1) ACGIH（2006）
- 2) 日本産業衛生学会（2006—2007 年）<http://joh.med.uoeh-u.ac.jp/oel/index.html>
- 3) ICSC CARD <http://www.nihs.go.jp/ICSC>
- 4) 神奈川県環境研究所データベース <http://www.k-erc.pref.kanagawa.jp>
- 5) 独立行政法人 製品評価技術基盤機構 GHS 分類結果データベース  
<http://www.safe.nite.go.jp/ghs/ghsi.html>
- 6) 原材料の MSDS
- 7) 日本化学工業協会「製品安全データシートの作成指針（改訂 2 版）」（2006 年 5 月発行）
- 8) 印刷インキ工業連合会「製品安全データシート作成資料（JIS Z 7250 対応）」
- 9) IARC（vol. 1～85）

##### 問合せ先

担当部門 当社 技術課  
電話番号 06-6961-0101  
FAX 番号 06-6961-0303  
メールアドレス [gijutu\\_nakata@miyakoink.co.jp](mailto:gijutu_nakata@miyakoink.co.jp)

---

\* 「製品安全データシート」の記載内容は現時点で入手できる資料、情報、データに基づいて作成しておりますが、法令の改正や、新しい知見により改訂されることがあります。  
本製品を取扱う場合は、記載内容を参考にして、使用者の責任において実態に即した安全対策を講じて下さい。  
本データシートは、安全や品質の保証書ではありません。